

2025年4月22日

れんげつみ おさんぽ

田んぼで そして その後



## 谷八木幼稚園の幼稚園のみなさんへ

2025年4月22日、君たちが田んぼへ来てくれた午前10時過ぎから11時過ぎまでは、ちょうどお散歩や野遊びにぴったりのお天気でした。

この田んぼでは、今はヘアリーベッチというレンゲやえんどう豆、ソラマメの仲間を育てています。以前はレンゲを育てていましたが、ヘアリーベッチに変えました。ヘアリーベッチは、レンゲよりもたくさん・ぎょうさんの稲の肥料（稲にとってのごちそう）となるからです。ヘアリーベッチが元気にしっかり育つようにと、田んぼには溝が掘ってあります。そのため今回は、あぜ道を歩いての「野遊び」となりました。

レンゲは、以前に育てていたのも今も所々に残っています。あぜ道沿いになどにまとまって、レンゲは生えていました。もちろん、みんなもそれを見つけて、レンゲ摘みをしていました。

幼稚園の園舎を出て、先生方と一緒に散歩するは、新しい年度になって初めてだと聞きました。みんなのなかには、田んぼに近づくことや、あぜ道を歩くのが、生まれて初めの人もいたことでしょう。僕には楽しそうに見えましたが、どうでしたか。

「ヘアリーベッチってどれですか？」と臆せず僕に尋ねてくれました。また、「レンゲは上に花が咲いているのに、どうして、ヘアリーベッチはそうじゃなくて途中で咲いているの？」などと、ヘアリーベッチもレンゲも長い年月見ている僕があたりまえだと思ってしまうことにも気づかせてくれました。「ヘアリーベッチの花の満開はこれから・・・」と、田んぼを上から見ている僕は言いました。でも、草の高さから眺めていた君たちは「伸びている蔓の下の方にたくさんの花が咲いている」のを見つけていたようです。

君たちの背の高さと目の位置からは、田んぼ内や畦の上の生き物たちが、幼稚園の先生や僕のような大人とは、おそらく違った風に見えていたことだろうと思います。僕はしゃがみ込んで畦に近づき、低い目線で見つめ、畦草のなかにあった花と蝶の写真を撮りました。「こんな生き物もいたな」と、思いだし振り返っ

てもらえればと、この文の最後に載せておきます。

6月半ばに、八木の田んぼでは田植えです。その先、稲がどのように育っていくのか、近くにある田んぼを時々覗いて見てください。ありがとう。

2025年5月5日

櫻井一彦

潮園長先生から、あの日摘んだ花を描いた絵を展示しているとの連絡をいただきました。どんな絵が生まれているのか、楽しみです。

===== 手紙文ここまで 以下 写真の冊子 =====

2025年4月22日

れんげつみ

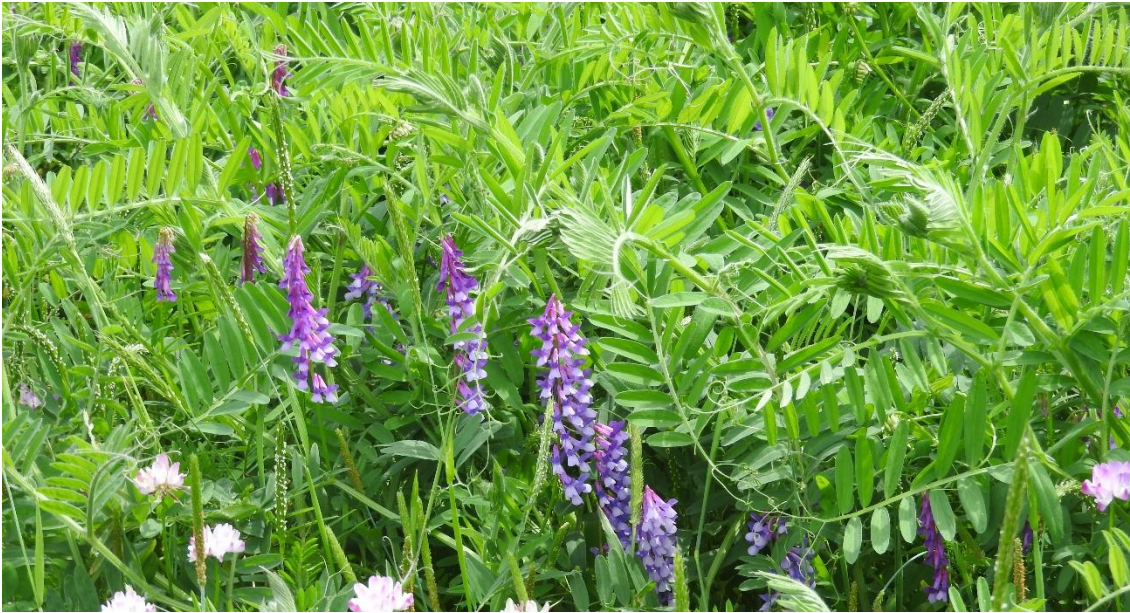
おさんぽ

田んぼでは



①





①



②

①ビロードクサフジ (ヘアリーベッチ)、②ゲンゲ (レンゲ)、



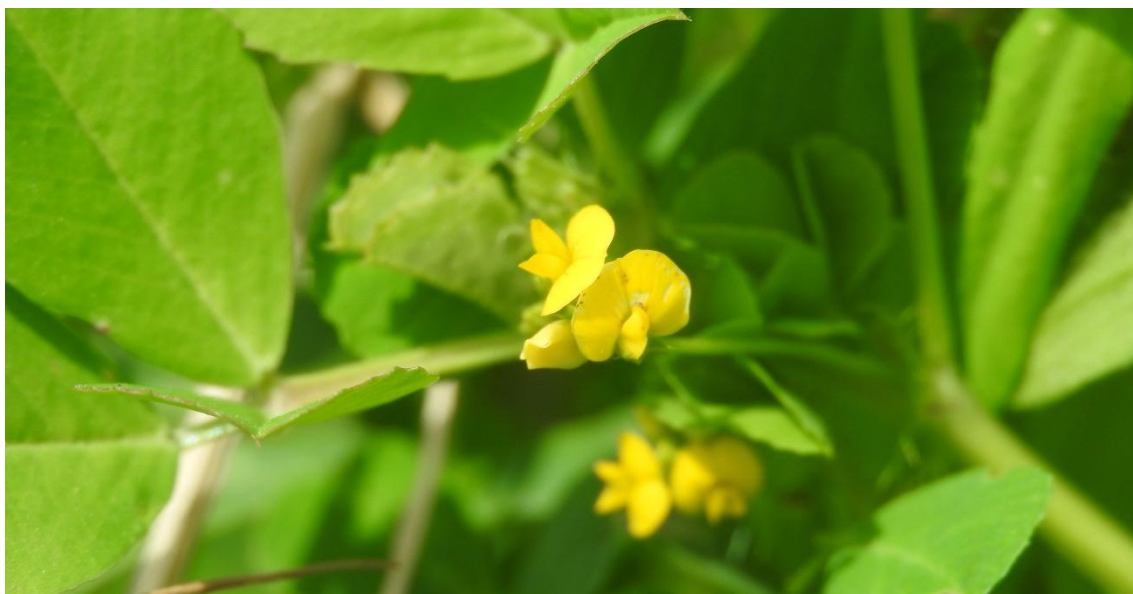
①



②

世界共通の名前に加えて、日本では、それぞれの生き物に日本語の名前 (和名) がついています。

( ) の中には、それとは別のよく使われる名前を示しています。



③

③ウマゴヤシ、



④

④ウシハコベ



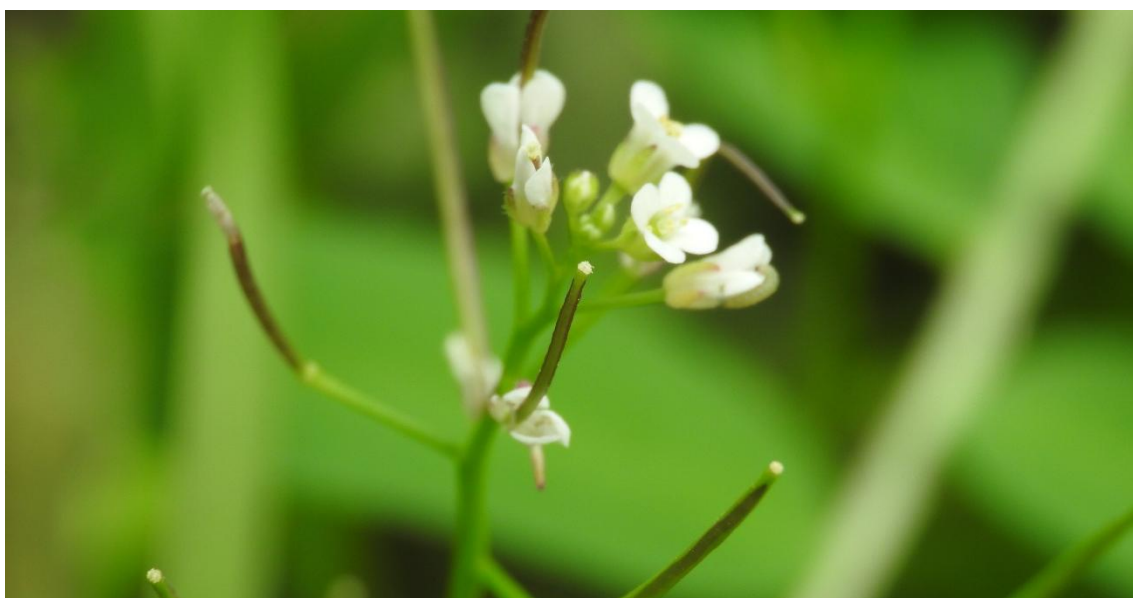
⑤

⑤オランダミミナグサ



⑥

⑥ナズナ



⑦

⑦タネツケバナ



⑧

⑧ イヌガラシ

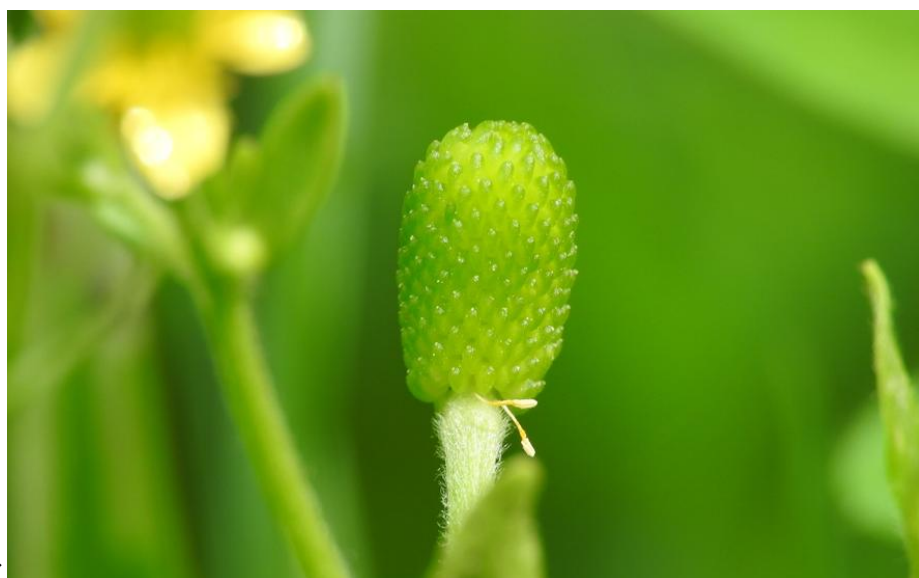


⑨

⑨ ミツバツチグリ、



⑩ウマノアシガ



タ

⑩



⑪

⑪オオイヌノフグリ



⑫

⑫ムラサキカタバミ



⑬ギンギシ



⑬



⑭

⑭ セイヨウタンポポ



⑭



⑮ニガナ



⑮



⑮



⑩ ハルノノゲシ



⑩



⑪ キウリグサ



⑱

⑱ムラサキサギゴケ、⑲アゼスゲ



⑲



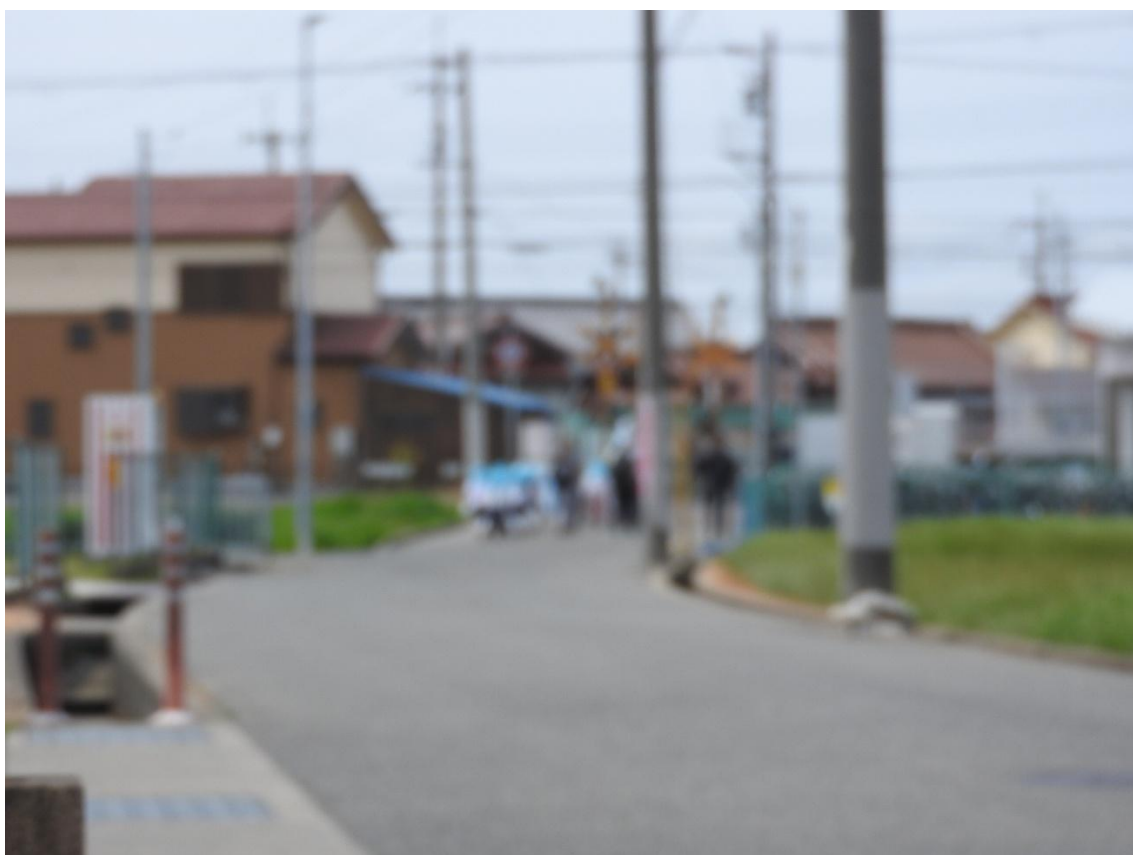
⑳

⑳スズメノテッポウ、



②①

②① ヤマトシジミ



ここまで2025年4月22日の記録写真

#####

2025年5月26日 の 谷八木幼稚園

みんなの すばらしい絵が 展示されていました



さらに 奥に入っていくと

2025年5月26日 の 草花が ドライフラワーになっていました。

そして、

アカテガニガが飼われていました。近づく石の陰に隠れてしまいました。

これからの季節には **アカテガニ** が歩いているのに出会うことがあります。

歩くのを邪魔しないで見守ってください。

出会ったら、いつどこで見かけたのか、大きさ、どちらに行こうとしたのか、など気づいたことを、ぜひ先生に伝えてください。(先生、それを教えてください。)



\*\*\*\*\*

(この2枚は



2023年6月25日



八木公民館の近くで)

2025年6月26日 の 田んぼ

6月15日に田植えをしました。

八木の田んぼではどこも同じ頃に田植えをしました。

稲が育ちお米ができていく様子をご覧ください。

